

うきは市立大石小学校 学校だより

# 「校宝の松」



「玄  
関に  
ある  
校  
宝  
の  
松」

令和8年5月7日

発行者 校長 古賀 光成

令和8年度がスタートして1か月が過ぎました。大石小学校には102名の子供たちの笑顔と明るい声があふれています。児童会では「元気にあいさつ たくさんチャレンジ 笑顔いっぱい大石小」というスローガンを決め、「あいさつバトンリレー」の取組を行っています。実際にバトンを渡すことで、自分から進んであいさつする意識が高まっているようです。

1年生も小学校生活のリズムに少しずつ慣れてきて、元気いっぱい過ごしています。新1年生を迎える会では、自己紹介の中で自分の好きなものを大きな声で発表できました。先日、生活科で学校探検をしていましたが、校長室にきた子供たちは、見えるものすべてに興味を持ち、「これ何ですか。」と質問攻めでした。新しいことを知ること（学ぶこと）は、楽しいことなのだと改めて感じました。

1年生が安心して生活できているのは、毎日の登下校、給食の配膳など、学校生活の様々な場面で、6年生を中心に上級生の皆さんがお世話をしてくれるおかげです。新1年生を迎える会に向けても、総務委員会が中心となって3月から準備していました。猛獣狩りゲームや〇×クイズは盛り上がり、たくさんの人と話をすることができました。ゲーム中もみんなの様子を見守り、声をかけている姿はとても頼もしく、学校を動かすリーダーの姿を見せてくれました。本当にありがとうございました。



本年度の重点目標は「**地域への愛着をもち、目標に向かって努力し続ける子どもの育成**」です。「地域への愛着」という言葉を新たに入れていきます。学校再編、義務教育学校への移行までに残された時間を大切に、これまで以上に地域の「人・もの・こと」に関する学習を充実させて、「大石っていいな」「大石が好きだ」という気持ちを育みたいと思っています。

合言葉は、昨年度に引き続き「**みんなにあいさつ みんなでチャレンジ!**」としています。学校の来客などの初対面の人にも自分の方からあいさつできるようになること、自分一人だったらあきらめてしまうこともみんなと一緒にだからがんばれるようになることをめざしています。

この重点目標が達成できるよう、教職員一丸となって子供たちの指導・支援を行います。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 安全な登下校のために

大石小学校では、集団での登下校やPTAによる交通指導、シルバー保安官による見守りなど、多くの皆様のご協力のもと、事故防止・犯罪被害防止に努めています。PTAの地区委員さんにも通学路の危険箇所の確認をしていただいているところです。集約後に改善要望事項をまとめて、市・県等と協議を行います。各地区においても、情報共有して事故防止に努めていただきたいと思います。集団登校については、地域単位の集団登校が負担になっているという声もありましたので、地域で話し合っ決めていただくようお願いしているところです。一人になる時間ができるだけ短くなるような、子供たちにとってより良い方法をご検討ください。

車での送迎をされる場合は、コミュニティセンターまたはプール横駐車場をご利用ください。運動場南側道路での待機や乗降は危険ですのご遠慮ください。

